

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営措置	薩摩藩英国留学生記念館整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市羽島地内			
交付金事業の概要	記念館棟SRC造2階建 641.26㎡， WC棟RC造平屋建 33.58㎡			
総事業費（円）	206,004,750	交付金充当額（円）	59,443,488	
交付金事業の成果及び評価	<p>薩摩藩英国留学生記念館は，薩摩藩英国留学生等の功績等を展示・紹介する施設として青少年の学習、郷土愛の醸成や人材育成につながるとともに，交流人口の拡大が期待される。今回新たに整備することにより，当該地区及び本市の観光施設等と連携することで，当該地区のまちづくり及び本市全体の観光振興にも大きな効果をもたらす結果となった。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買，貸借，請負その他契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	薩摩藩英国留学生記念館新築工事（建築本体）	指名競争入札	川崎産業株式会社	206,004,750
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
該当なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営措置	生福交流センター改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市生福地内			
交付金事業の概要	屋根塗膜防水工事，内外壁改修塗装工事，天井・床張替工事，多目的トイレ設置工事 他			
総事業費（円）	19,724,000	交付金充当額（円）	18,000,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>生福交流センターは建設後37年が経過して老朽化が進み，屋上や外壁・内壁の劣化が顕著で雨水が侵入するなど，早急な改修が必要であった。今回の改修により，共生・協働のまちづくりを進める中，年間約5,000人が利用する地区拠点施設として良好な維持管理が確保され，安心して快適に地域住民の利用に供されることにより，地区住民の教養の向上，健康・社会福祉の増進，生活文化の振興に寄与する結果となった。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買，貸借，請負その他契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	生福交流センター改修工事	条件付一般競争入札	有限会社サカシタ	19,724,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
該当なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名		
3	地域活性化措置	いちき串木野づくり産業まつり補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市西薩町地内			
交付金事業の概要	いちき串木野づくり産業まつり（いちき串木野づくり産業まつり実行委員会（いちき串木野商工会議所）主催）実施に対する補助（平成25年10月26日（土）、27日（日）開催）ステージイベント、商工イベント、水産イベント、農産イベント等			
総事業費（円）	7,000,000	交付金充当額（円）	6,666,666	
交付金事業の成果及び評価	ふるさとの自然や文化、歴史を守りながら、食の安心・安全を基本とした地産地消の推進を図るとともに、地場産品の開発、ご当地グルメグランプリの同時開催、またエネルギーと環境に関する展示など、イベントを通して魅力のある街「いちき串木野」を情報発信することをコンセプトに、商工業・農林業・水産業等の関係団体が一体となって各種イベントを開催した。今回の事業実施により2日間で延べ105,000人の来場者があり、地産地消・新たな特産品の開発など、産業振興・地域活性化に寄与する結果となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	イベント開催経費の補助	補助	いちき串木野商工会議所	7,000,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
地域活性化の持続的な取組として、平成26年度以降も内容を精査しながら交付金の充当により本事業を実施していく。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名		
4	給付金加算等措置	原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市羽島地区・荒川地区		
交付金事業の概要		川内原子力発電所から概ね10キロメートルの圏内であるいちき串木野市の羽島・荒川地区の電灯需要家及び電力需要家に対する加算給付金の交付		
総事業費（円）		5,484,462	交付金充当額（円）	5,484,462
交付金事業の成果及び評価		<p>川内原子力発電所から概ね10kmの範囲内に位置する羽島・荒川地区は、約1,100世帯・約2,300人が生活しているが、発電所南東に位置し、冬季の北西の季節風が発電所方向から吹くことから、住民は不安を抱きながら生活している。</p> <p>一方で、立地市である薩摩川内市街地よりも近距離であるにもかかわらず、従来の原子力発電施設等周辺地域給付金には行政区による差があり、地区住民の中にも不均衡感も生じていた。</p> <p>今回の事業により、当該地区の電灯需要家延べ15,276口、電力需要家18,760kw分に対し、立地市と同額となるよう加算することで、原子力発電所に対する不安を緩和し、住民の不均衡感を取り除き、原子力発電供用施設の運転の円滑化に資することができた。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他契約				
契約の目的		契約の方法		契約金額（円）
加算給付金の交付		補助		5,484,462
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
原子力発電供用施設の設置の円滑化のため、平成26年度以降も継続的に交付金を充当し、本事業を実施していく。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		